

## 世界の教室から 教育先進国・フィンランド 第2回 フィンランドの教育が掲げる目標

2019年2月17日 [購読会員限定]



慶應義塾大学教授 今井 むつみ

### | テストをしないわけではない

フィンランドの教育で誰もが驚くのが、学力を評価するテストがないことだろう。ただし、評価がないわけではない。国は、常に現行のカリキュラムがうまくいっているかをチェックするために、さまざまなテストを実施している。

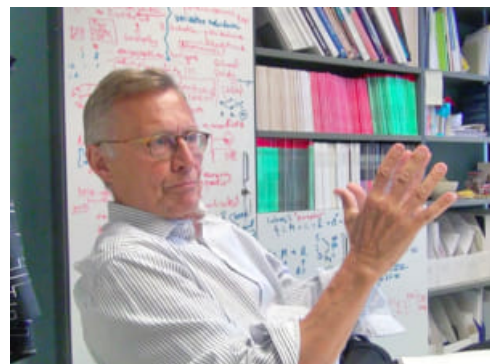
しかし、それは、日本の「全国学力調査」のように、国で一斉に行うものではない。国のさまざまな地域を注意深くサンプリングした上で、サンプルを対象にテストをする。

つまり、子供の学力を評価したり、教師の教え方を評価したり、都道府県の学力を順位付けたりするためではない。テストの目的はただ一つ、教育カリキュラムの改善なのである。

### | 英才教育はしない

フィンランド人は競争を重視していない印象を受ける。競争というのは常に相手がいる。相手に勝つということは、相手に合わせて自分を変えなければならない。フィンランド人は多分それが嫌なのだ。

実際、PISAの順位を見てみると、フィンランドは、かつてのように全ての分野で1位ということではなく、国際競争力という点からは「凋落」とみる人もいないわけではない。しかし、フィンランドではPISAでトップだったことも、順位が落ちたことも「そのどこが重要なのか？」という反応がほとんどだ。



ヤルコ・ハウタマキ・ヘルシンキ大学教授

国の教育評価機関の人も、教育政策に関わる行政や学術界の人たちも同じである。彼らにとって大事なのは、自分たちの教育の理念がいかに学校教育で実現されているかという点であり、世界やOECDが自分たちをどうみるかは気にしない。むしろPISAテストが本当に学力の指

標として妥当なのかということを実際に議論している。PISAの順位を気にして順位を上げることによって躍起になっている国とは考え方が全然違うのである。

前回、フィンランドの教育では、誰もが公平に質の高い教育を受けられると述べた。このフィンランドモデルの中で、最も重視されることは、子供がどのような知識やスキルを身に付け、初等、中等教育を修了するか、最低ラインをどの子供も達成するにはどうすればいいかである。

そのために、子供のニーズに合わせて教師の配置や学級規模は柔軟に対応する。フィンランド語が十分でない子供や、識字障害、発達障害のある子供には徹底的に手厚く指導する。ほとんどの場合、遅れのある子供も学級に統合されて、担任の教師の他に支援の教師がその子供につく形で指導が行われる。

英才教育は特に行われない。できる子供は自分で学習して伸びていくので、格別に手厚い指導は必要ないと考えるようだ。

## 教科横断型の授業

フィンランドの教育理念では、知識は教科に分かれて存在するものではなく、統合された総体であると捉えられている。小学校では日本のように多くの教科はない。日本のように教科ごとに定めた学習指導要領もない。

学年ごとに習得すべき知識や技能が定められていて、教科横断的にその目標を達成することが教師に求められている。最も大事にされるのは、「学びに対する価値を見だし、学び方を学ぶ」ことである。

私が訪問した小学校では、4年生の時間割にあったのは、フィンランド語、英語（現行では3年生以降、今年からは1年生以降）、ハンディクラフト、音楽、体育、算数で、日本の「理科」と「社会」に相当する科目はなかった。

もちろん小学校で科学知識を教えないわけではない。小学校では、科学の「知識」を教えるより、自分を取り巻く環境・生活の中で生物や地理、物理、科学、健康科学を統合した内容の「環境情報」という科目を学ぶ。人間は環境の一部であると見なされることを前提とし、自然の尊重、人権に基づいた価値ある人生とは何かを考える。

つまり、この科目は科学の授業であると同時に地理、公民でもあり、さらに道徳でもある。フィンランドの子供たちの理科の学力は国際的に定評があるが、生活と切り離された抽象的な知識としての「理科」ではなく、人間が自然・環境と共生、協働しながら生きていくための根本的な考え方と学び方のスキルを学んでいるのである。

---

### 関連記事



世界の教室から 教育先進国・フィンランド 第8回 ハンディクラフト、デザインとICT教育

2019年5月19日 [購読会員限定]

---

世界の教室から 教育先進国・フィンランド 第7回 フィンランドの英語教育

2019年4月28日 [購読会員限定]

---

世界の教室から 教育先進国・フィンランド 第6回 フィンランドの幼児教育  
②  
2019年4月14日 [購読会員限定]

---

世界の教室から 北欧の教育最前線 (20) スウェーデンの英語教育  
2019年4月7日 [購読会員限定]

---

世界の教室から 教育先進国・フィンランド 第5回 フィンランドの幼児教育  
①  
2019年3月31日 [購読会員限定]

---

